



昭和大学歯学部
昭和大学歯科病院

創立30周年



発行責任者
編集責任者

病院長 川和忠治
広報副委員長 山本松男
本号編集担当 山本松男

〒145-8515

東京都大田区北千束 2-1-1 03-3787-1151

http://www.senzoku.showa-u.ac.jp/

昭和大学歯科病院口腔リハビリテーション科のご紹介

口腔リハビリテーション科科长 高橋浩二

昭和大学歯学部口腔リハビリテーション科は従来の言語・摂食・嚥下リハビリテーション診療室を発展させた診療科として平成16年6月1日に歯科病院に設立されました。

本診療科では摂食・嚥下障害（飲み込みの障害）、言語障害（ことば、発音の障害）、呼吸障害（閉塞性睡眠時無呼吸低呼吸症候群、いびき症—睡眠中の呼吸停止、大いびきを特徴とする）、異常舌習癖（発音時や嚥下時にみられる舌運動の異常なくせ）などの口腔機能障害全般を診療の対象としています。

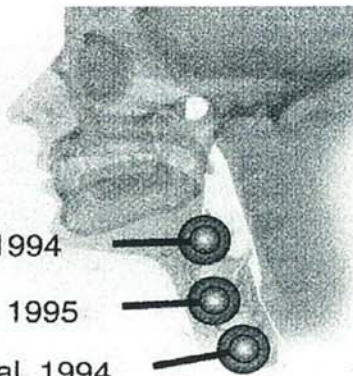
これらの口腔機能障害に対して診断（簡単な検査から特殊な機器を用いての精密診断まで）、機能訓練（衰えた機能を回復する訓練）、栄養指導（栄養の過不足の評価から適切な栄養の推奨まで）、習癖の矯正（異常な舌運動の矯正）、特殊な装置を用いた治療などを積極的に展開しています。また小児の摂食・嚥下障害に対しては発達段階に応じた機能訓練、食事の内容や環境の指導を行い、木曜、金曜の午後には向井美恵教授はじめ口腔衛生学教室の教室員が診療スタッフとして参加しています。

私たちは診断・治療についての最新の知識、技術を国内外から常に取り入れるとともに、当科オリジナルの診断技術、治療技術を国内外に発信し、多方面から高い評価を受けています（図1、2）。

平成16年6月から平成17年5月までの開設1年間の総新患数は527人で、機能障害別では摂食・嚥下障害49.3%、言語障害28.5%、閉塞性睡眠時無呼吸低呼吸症候群5.3%の順でした。

口腔リハビリテーション科では外来診療に加え、摂食・嚥下障害の患者様の入院診療も行っております。入院診療では朝食、昼食、夕食の摂食指導ならびに機能リハビリテーションを休祭日問わず集約的に行うことにより、極めて高い治療効果を得ています。また在宅患者様の往診診療も行っております。

口腔リハビリテーション科では昭和大学歯科病院におけるこれまでの口腔機能リハビリテーションの実績をさらに発展させるため、今後も研鑽を重ね、外来患者様の診療に加え、大学付属病院、地域医療機関、介護施設、在宅患者様に開かれた診療科として口腔機能障害の診療に邁進していきます。



Hamlet et al, 1994

Zenner et al. 1995

Takahashi et al. 1994

図1 嚥下障害スクリーニング法である頸部聴診法
(米国の教科書より)

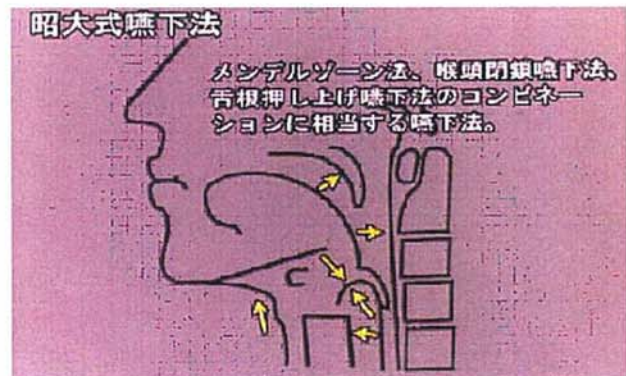


図2 嚥下障害を改善させるための嚥下法の一つである昭大式嚥下法

昭和大学（歯科病院）公開講座のお知らせ

第9回 昭和大学（歯科病院）公開講座

日時 平成18年10月28日（土）午後1時～午後3時30分

場所 昭和大学歯科病院 6階第2臨床講堂

メインテーマ 「暮らしと健康」

サブテーマ「美しい微笑みをあなたに」

第1演題 午後1時～午後2時10分

昭和大学歯科病院美容歯科科長 真鍋厚史

昭和大学歯学部助教授

演題「明るく、楽しく、美しく」

第2講演 午後2時15分～午後3時20分

昭和大学歯学部教授 宮下元

演題「歯ぐきの美しさをとりにどす歯周外科」

※ 講演終了後、希望者の方に口腔清掃の指導をおこないます。

※ 受講申込受付は、決定次第お知らせいたします。

昭和大学歯科病院 管理課庶務係

〒145-8515 大田区北千束2丁目1番1号

TEL 03-3787-1151 内線308

FAX 03-3787-1229

病院長からのお知らせ

● 当院では、平成18年7月1日よりクレジットカード、デビットカードで診療費がお支払いいただけるようになりました。

1. お取扱時間 当院外来診療時間内
2. お取り扱いできるクレジットカード
DCカード、VISAカード、Masterカード
3. お取り扱いできるデビットカード
銀行、郵便貯金のキャッシュカード

一部お取り扱いのできないカードがありますので、詳細につきましては会計窓口にお尋ねください。

● 当院では、平成18年7月より、**子**こども医療費助成対象者の取り扱いをいたします。

子医療費助成対象者の方は、**子**医療証と健康保険証を受付窓口にご提示ください。

区により対象年齢が異なりますので、詳しくはお住まいの区の窓口にお問い合わせください。